

# 事務事業チェックシート

事務事業No  
**1015**

事業名  
**情報教育ネットワーク設備整備事業（教育研究所）**

[事業基本情報]

[長期総合計画]

分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	2	社会を生き抜く子供たちの学力の育成
施策	2	国内外の多様な分野で活躍できる人材を育む教育の推進
取組方針	1	国際化・情報化に対応した教育の推進

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		教育費	
	項		教育総務費	
	目		教育研究所費	
	大事業		教育研究所事業	
中事業		情報教育ネットワーク設備整備事業（教育研究所）		

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	教育研究所	岡本 友尊	435-1192
事業実施の根拠法令			関連課				

## 1 事業内容

事業目的	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要			
	小・中学校の児童生徒及び教職員がインターネット、電子メール等を利用し、情報の収集、蓄積、共有、発信の能力を身に付けられる環境を提供する。		教育情報ネットワーク「さいねっと」の拠点としての役割を担い、市内の小学校及び中学校のネットワークの管理を行うことにより、小・中学校における情報通信ネットワークの活用を図る。			
事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	
	教育情報ネットワーク「さいねっと」の管理運用及び市内小・中学校における情報活用のための環境の提供。	教育情報ネットワーク「さいねっと」の管理運用及び市内小・中学校における情報活用のための環境の提供。	教育情報ネットワーク「さいねっと」の管理運用及び市内小・中学校における情報活用のための環境の提供。	教育情報ネットワーク「さいねっと」の管理運用及び市内小・中学校における情報活用のための環境の提供。	教育情報ネットワーク「さいねっと」の管理運用及び市内小・中学校における情報活用のための環境の提供。	

## 2 事業コスト

事業費等（千円）	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	40,175	39,851	42,741	42,591	41,765	41,432	42,147	0	42,147	0
伸び率（%）	17.8%	12.7%	6.4%	6.9%	△2.3%	△2.7%	0.9%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	13,081	9,332	9,351	9,511	9,585	4,833	4,833	0	0
	正規職員以外	2,611	1,953	2,042	2,731	2,190	2,190	923	0	0
	小計	15,692	11,285	11,393	12,242	11,775	7,023	5,756	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）	40,175	39,851	42,741	42,591	41,765	41,432	42,147	0	42,147	0
所要人数（人）	正規職員	1.64	1.17	1.17	1.19	1.19	0.60	0.60	0.00	0.00
	正規職員以外	1.15	0.86	0.86	1.15	0.96	0.96	0.57	0.00	0.00
主な予算内訳	通信運搬費5,611千円、機械等借上料36,154千円									

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
各学校の情報担当者会議の参加者数		人	目標値	71	71	71	71	
			実績値	132	137	60		
			達成度(%)	185.9%	193.0%	84.5%	%	
月平均掲示板活用実績		回	目標値	100	100	100	100	
			実績値	95	109	131		
			達成度(%)	95%	109.0%	131.0%	%	
学校ホームページ開設数		校	目標値	71	71	71	71	
			実績値	71	71	71		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	

#### 4 事業の評価

評価基準				
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか	○	急いで取り組む	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる	あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正	負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	市内全小・中学校における情報通信ネットワーク「さいねっと」の運用、管理の役割を担い、緊急時、システムに不具合が生じた場合の対応策にも備えており、システムの円滑な活用のために常時維持管理をしている。
見直し・改善内容	次期機器更新に向けて、和歌山市教育情報ネットワークの拠点として、変化に柔軟に対応できるシステムの運用、管理方法の調査・検討を進めたい。